

令和2年度第1回佐賀大学契約監視委員会議事概要

開催日時及び場所	令和3年3月18日(木) 10時～11時30分 本庄キャンパス附属図書館4階 会議室	
出席委員 (敬称略)	<p>○委員長</p> <p style="text-align: center;">江崎 匡慶 (江崎法律事務所 弁護士)</p> <p>○委員</p> <p style="text-align: center;">柿原 剛人 (柿原公認会計士事務所 公認会計士)</p> <p style="text-align: center;">片瀬 宏一郎 (佐賀県県土整備部 建設・技術課長)</p>	
審議対象期間	物品・役務契約 : 令和元年10月～令和2年9月 工事契約 : 令和元年10月～令和2年9月	
個別審査案件	7件	<p>○議事</p> <p>物品・役務・工事等契約の審査について</p> <p>《企画管理課分》</p> <p>①佐賀大学(本庄町1)経済学部3号館等改修機械設備工事</p> <p>②佐賀大学(鍋島1)医病高エネルギー治療棟改修機械設備工事</p> <p>《経理調達課分》</p> <p>①佐賀大学役職員宿舎管理業務 一式</p> <p>②附属学校におけるGIGAスクール構想ネットワークシステム 一式</p> <p>③佐賀大学本庄地区建物清掃請負業務 一式</p> <p>《経営管理課分》</p> <p>①小線源放射線治療・治療計画CTシステム 一式</p> <p>②胸部X線撮影装置・骨部X線撮影装置 一式</p> <p>《その他》</p>
一般競争入札方式	7件	
最低価格方式	3件	
総合評価方式	4件	
価格交渉方式	0件	
指名競争入札方式	0件	
最低価格方式	0件	
総合評価方式	0件	
随意契約方式	0件	
企画競争	0件	
公募	0件	
簡易公募	0件	
競争性のない随意契約	0件	
不落随意契約	0件	
その他	0件	
フォローアップ案件	0件	
事前審査案件	0件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の内容	なし	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>1. 物品・役務・工事等契約の審査について</p> <p>《企画管理課分》</p> <p>① 佐賀大学（本庄町1）経済学部3号館等改修機械設備工事 【一般競争入札（総合評価方式（実績評価型））】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 筑豊冷機さんが最終的に入札書まで出さなかった理由は把握されていますか。 ・ そもそも予定価格はどのように出していますか。 ・ 見積り先はどのようなところに依頼するのですか。 ・ 低入札だったが施工に問題ないと判断したということですが、判断する基準は何かありましたか。 ・ 応札者が少なかったのは結構特殊であると思いますが。 <p>② 佐賀大学（鍋島1）医病高エネルギー治療棟改修機械設備工事 【一般競争入札（総合評価方式（実績評価型））】</p>	<p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の入札もありますので、聞き取りを行ったところ、他の工事と重なったということで、応札しなかったと聞いております。 ・ 特殊なものは見積りをとって査定していれば、市場にあるものは物価資料がありますので、そういうものを査定してから予定価格を立てています。今回の件に関しますと、空調等は見積りを取り査定し、一般の配管やケーブルは物価版等を見て、また文科省の積算資料がありますので、歩掛を積んで経費計算をしてから立てています。 ・ 主にメーカーになります。空調機であれば、製造しているメーカーから直接とっています。 ・ 業者の当初の見積り内容に、積算上の遺漏がないか、また、業者側の見積り金額が節減されているが、内容に問題はないかを基準に判断しております。基本的には、その会社が経営的にどうか赤字をかかえていないかが一つの視点です。二つ目は、業者から出された資料からポイントを確認し、経営状況が優良であるかどうかを判断して決めさせていただいております。 ・ 県や市でたくさん工事があり、繁忙期というのがありますが、建設業法の規定により監理技術者の資格が必要であり、また、その監理技術者が全国的に不足しており、本学に限らず、全国的に1社応札が多くなっています。 <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p>

<p>・落札率が99.72%と高いようですが、どのように分析されていますか。</p> <p>・1回目のときは750万くらい差があったということで、見積りをとるべきところにとって、基準があるべきところは基準を使いながらと言いながら、750万の差があったことというのを、業者がとってくれたから、「いいや」に終わらせずに適切な水準だったかどうかを振り返らなければいけないのではないかなと思います。</p> <p>・今回A等級のみ拡大して、下のC等級までは拡大しなかったということで、委員会できちんと審査されていると思いますが、念のため、伺ってもよろしいですか。</p> <p>・1社入札の改善策としてこれから検討されていることはありますか。</p> <p>《経理調達課分》 ① 佐賀大学役職員宿舍管理業務 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <p>・6社参加されているとういことですが、最終的に5社が仕様書を受領して応札を辞退されていますが、理由は把握されていますか。</p> <p>・具体的にどういった資格ですか。</p>	<p>・開札の前に提出いただいた内訳書の内容を確認したところ、特殊な工事があり、その部分で乖離が大きくて1回目の金額が離れており、回数を重ねて落札に至ったということです。</p> <p>本来ならば、3回程度で入札は終わりますして、不落になり、やり直すのが一般的ですが、元々1社しかなく、2,3回終わった時点で、応じるかの確認を行ったところ、応じていただいたため、結果的に回数が多くなったということです。</p> <p>・落札した後に、施工体制台帳や契約書関係を見せていただいて、本学の予定価格と近かったというのを確認しているので、妥当性というのはそういうところで確認をとっております。</p> <p>・通常でしたら、緩和で2等級上まで、1等級下までというのが一般的な考えですが、今回は病院の中の工事なので、患者さん等がいらっしゃいますから、安全面を考えたときに、下は外したということです。</p> <p>・監理技術者関係の補佐を認めるということが1点と、文科省や大学の実績を問い、文科省で認めている会社であれば、それなりに信用できますので、緩和させてもらうということを考えております。</p> <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <p>・入札説明書でこの入札に係る資格として、求めている資格がないことと、人員が確保できないことで辞退されているというように認識しております。</p> <p>・宅地建物取引業の免許を有する者であること、賃貸住宅管理業者に登録している者であることを求めていますので、ここが厳しいという業者さんがいらっしゃったようです。</p> <p>ここをつけている理由は、職員の住居を運営するにあたって、きちんとしてもらえるところを選びたいというところに入れております。</p>
---	---

<ul style="list-style-type: none"> ・それは文科省からの決まりですか。大学オリジナルですか。 ・業務の内容の確認ですが、仕様書で3年間365日24時間対応すると書いてあり、予定価格が27万程ですが。 ・これは見積りで出したのですか。 <p>・あえてもう少し短い期間にしたら応札があったかどうかや、あるいは短い期間というのは、大学さんとして選択肢としてはいいのですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大学のオリジナルです。特に文科省からの指示等はないと思います。 ・これは月額となっておりますので、3年間にするとおよそ700万程度になります。 ・予定価格は、応札をしようという業者からの参考見積りと、本学で人を雇ったらという仮定のもとに管理者を試算いたしまして、算定しております。元々、職員が行っておいりましたので、職員が行ったならばと仮定し算定しています。 ・そこが非常に難しいところございまして、元々国のとかであったなら、予算の縛りがあるため、単年度で行いますが、それが複数年になるともったかかるとは思わないかといういろいろな考え方があり、中々判断が難しいところではあります。
<p>② 附属学校におけるGIGAスクール構想ネットワークシステム 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7社参加されているとういことですが、最終的に6社が仕様書を受領して応札を辞退されていますが、理由は把握されていますか。 ・落札率が99%以上ということで、予定価格は、資料を拝見すると見積りを取られたのはもっと高く、納入実績の方から予定価格を計算されているような資料だったと思いますが、全国で重なっているのであれば、あまり安い方向にはならず、高くなるのかなということ、中々100%を超えて落とせないこともあったのかなと思いますが、そのあたりは99%という点は高くも安くもなくということはどういうように分析をされていますか。 ・予定価格の算定のときたとられた参考の業者さんの見積りは高かったようですが、その部分の見積りの出し方は少し高めに出る事情があるかどうか、それを採用されていないので、どのように分析されていますか。 <p>③ 佐賀大学本庄地区建物清掃請負業務 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p>	<p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つは市中の小学校も同じように文部科学省から推進されていたので、そこまで手が回らなかったのではないかと考えられることです。 ・納入実績というのは恐らく、業者さんもうっすらとわかっていると思いますので、この金額を読んできたのかなと思っております。 ・業者さんが出してきた金額とこちらで積算した金額の価格差が極端には開いてなく、いけるのではないかと判断しました。 <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p>

<p>・今回も1社となっていますが、応札者になるためにはこれがないとだめだといったことがあるのでしょうか。</p> <p>・契約された方の本社は福島ということですけど。</p> <p>・応札した業者さんは、今すでに佐賀大学の清掃に関わっている業者さんですか。</p> <p>・清掃の対象は本庄キャンパス全体ですか。</p> <p>・元が大きいから応札する人が少なく、分割することで小さなところでも手が挙げやすくなったりはしないですか。</p> <p>・経緯及び結果のところに履行できることを証明する書類が1社だけ提出があったとありますが、履行できることを証明する書類とはどのようなものですか。</p> <p>《経営管理課分》 ① 小線源放射線治療・治療計画CTシステム一式 【一般競争入札（総合評価落札方式）】</p> <p>・1社の応札となった理由はどのような理由でしょうか。</p> <p>・参入できるところが極めて限定的な仕様になっていないかというのを尋ねられたということでしたが、尋ねる先はどのようなところにお尋ねになったのですか。</p> <p>・総合評価でやられています、これは何かしらの金額になると、総合評価になるということですか。</p>	<p>・資格自体はもっていらっしゃると思いますが、人の確保が難しいということは聞いております。</p> <p>・福岡に営業所があり、契約は本社と行いますが、福岡の営業所から佐賀の方にこられるということになります。</p> <p>・はい、そうです。その前も同じ業者さんです。</p> <p>・入っていないところもありますが、主要な建物が対象になっています。</p> <p>・過去には分割されていたこともありましたが、あえて入札を回避しているのではないかと会計検査院から指摘されたこともあり、やりづらいところではあります。</p> <p>・清掃箇所はどういった人を当てるかや作業の計画書をいただいています。人数や固有名詞等まで提出いただきますが、変更は可能としています。</p> <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <p>・手続きとしては、複数のメーカーが入れない仕様になっていないかの確認を行った上で、その後意見を求め、その提出された意見をもとに今回仕様を変更しなかった点もありますが、最終的には複数のメーカーが入れないという仕様にはしていませんでした。今回は一般的にいろいろなメーカーが参入している分野ではないため限られているところもあります。</p> <p>・こちらから特定のところを発信するのではなくて、官報によって公告しまして、これについて意見を求めますという公告を行っています。</p> <p>・医療機器で言いますと、38.5万SDR、5900万円以上の調達の場合は、総合評価落札方式によることというような基準です。</p>
---	---

<p>・落札決定基準というの何か決まりがあるのですか。</p> <p>・今回落札したところは、メーカーそのものではなくて、中間に入る商社的なところで、メーカーの選択肢は2つほどあるのでしょうか。</p> <p>・仮に価格的に有利な1社があるとして、取り扱いの商社的なところは複数あるのか、それとも独占的な商社が1社入っていて、1社応札になりやすい状況なのかというあたりはどんな背景なのでしょうか。</p> <p>② 胸部X線撮影装置・骨部X線撮影装置 【一般競争入札（総合評価落札方式）】</p> <p>・こちらも1社にならざるを得ないというところは、何か理由があるのか。</p> <p>・代理店の利益の調整の仕方で落とせたり落とせなかったりもあるのでしょうか。</p> <p>・A等級となっていますが、Aから2つ下げてCまでというのは、レントゲンで一般的にはCまでかなということか。</p>	<p>・落札は金額だけではなく、装置の性能によって点数が付き、加点で何点付与するという技術のところ、機械の性能自体で点数の差を設けて、最終的に技術点（基礎点と加点の合計）を入札価格で除して得た数値の高い方が落札するという方式になっております。</p> <p>・今回はそうです。</p> <p>・今回入ったメーカーについても、いろんな代理店で入ったという実績は当然あります。そこが必ず固定するというわけではないです。しかし、メーカーによっては、本社から流れが一本化しているというケースもあると聞きます。</p> <p>（契約部署より契約の概要説明が行われた。）</p> <p>・こちらは、レントゲンの機械ですので、結構幅広くメーカーがあり、本学はレントゲンの機械だけでも4部屋ほど機械を持っていますので、昨年度にも調達を行って、そのときは別のメーカーが落札したと記憶しています。メーカーに拘るところはなく、機器自体も広く参入しているというところではありますので、結果的に今回1社だった理由はあまりよくわかりません。</p> <p>・それはあると思います。ただ、代理店の利益だけでは、たかが知れているので、メーカーがどれだけ仕切りを落とすかというところかなと思います。</p> <p>・金額で決まっております、3000万以上になると、A等級になり、本学の規程でその等級の上位2等級、下位2等級まで競争に参加させるというようになっておりますので、今回は2等級下のC等級まで対象になっております。</p>
---	--